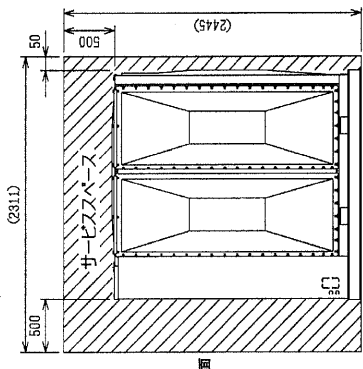


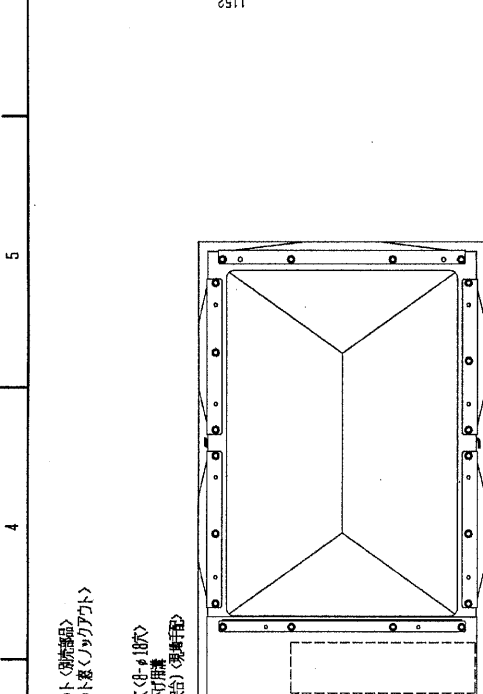
断面B-B

蓄熱槽全容積：2.16m³ (有効容積：1.7m³)
蓄熱槽内寸法：高さ1751×幅1302×奥行918

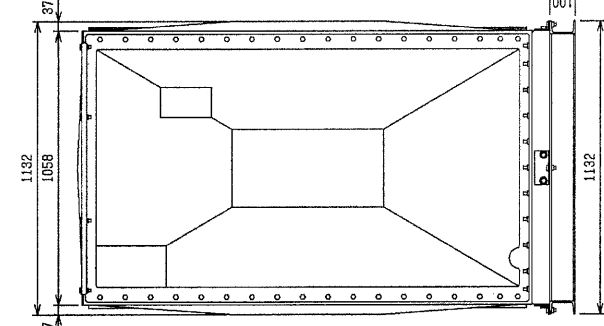
- 注1. 塗装 (指付塗台) は、少なくとも断面B-Bの斜線部分を確保してください。これ以上は塗装とする場合は、下取出しの斜線部分を確保してください。
- 注2. 蓄熱槽ユニットの運搬重量は、2220kgとなり、指付塗台設置の荷物は、少なくとも基礎 (指付塗台) としてください。指付塗台設置の荷物は、少なくとも基礎 (指付塗台) の真下を支持してください。
- 注3. 凍り込むもの上はユニットを斜めに取り付けてください。外気条件によってはユニット下部から積雪がたかれます。積雪がたかためて高層と同等で凍結を防止してください。結露しても熱損失量は仕様から見えておりません。
- 注4. 蓄熱槽への給水は、必ず日本電気工業会の水質基準に準拠してください。
- 注5. 蓄熱槽は給水後、若干膨らむ場合があります。
- 注6. 下記に示すカーブスペースを確保してください。



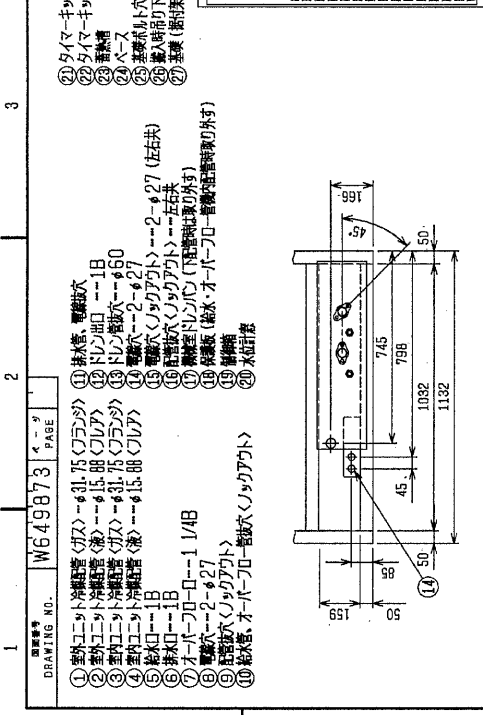
カーブ面



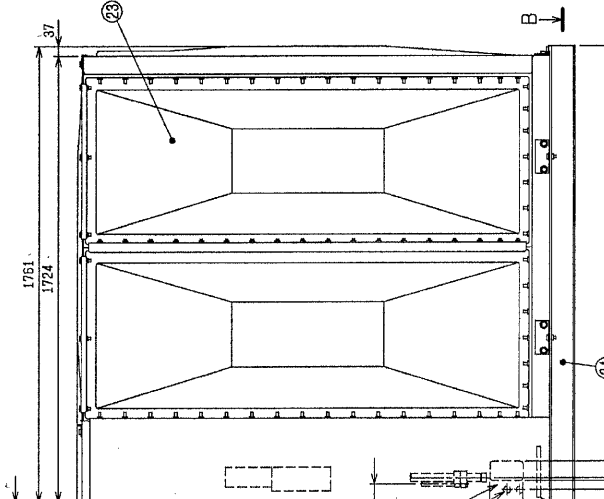
断面A-A



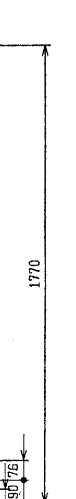
断面B-B



断面A-A



断面B-B



- ① 蓄熱槽ユニット (別売部品)
- ② タイマーユニット (別売部品)
- ③ 蓄熱槽
- ④ ベース
- ⑤ 基礎 (別売部品)
- ⑥ 基礎 (別売部品)
- ⑦ タイマーユニット (別売部品)
- ⑧ 蓄熱槽
- ⑨ ベース
- ⑩ 基礎 (別売部品)
- ⑪ 基礎 (別売部品)
- ⑫ 基礎 (別売部品)
- ⑬ 基礎 (別売部品)
- ⑭ 基礎 (別売部品)
- ⑮ 基礎 (別売部品)
- ⑯ 基礎 (別売部品)
- ⑰ 基礎 (別売部品)
- ⑱ 基礎 (別売部品)
- ⑳ 基礎 (別売部品)

MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION		STY-P17RM-A (-BS, -BSG)	
作業日付 DATE	02-08-09	承認 APPROVED	
作成 DRAWN		検査 CHECKED	
尺取 SCALE		設計 DESIGNED	
DIM. IN mm		FILE A001	
≠ (NTS)		W649873	

インバータマルチエアコン フリープランシステム リブレスマルチ蓄熱槽ユニット (ICE-YSシリーズ) 外形図	PAGE /
USER b	

1 2 3 4 5 6 7 8 A B C D E F

冷電技術ノート	作成		改定	A					
	検認								

耐重塩害仕様書

1. 適用

この仕様書は、次の環境汚染地域にパッケージエアコンの蓄熱槽ユニットを据付ける場合に適用されます。

1)適用機種 :STY-P17RM-A形 BSGタイプ

2)適用環境 :潮風の影響を受ける場所

- 具体的には
 - ①室外機に雨があまりかからない場所。
 - ②潮風が直接あたるところ。但し、塩分を含んだ水が直接機器にはかからない場所。
 - ③室外機の設置場所から海までの距離が300m以内。
 - ④室外機が建物の表(海岸面)になる場所。
 - ⑤室外機設置場所のトタン屋根、ベランダの鉄製部の塗り替えが多い場所。

■海岸からの設置距離目安(設置環境により条件が変わります。)

①直接潮風の当たるところ

	設置距離目安			備考
	300m	500m	1km	
①内海に面する地域	耐重塩害	耐塩害	耐塩害	瀬戸内海
②外洋に面する地域	耐重塩害		耐塩害	
③沖縄、離島	耐重塩害			

①直接潮風の当たらないところ

	設置距離目安			備考
	300m	500m	1km	
①内海に面する地域	耐塩害			瀬戸内海
②外洋に面する地域	耐重塩害	耐塩害		
③沖縄、離島	耐重塩害		耐塩害	

	WYNBO-2746A	
--	-------------	--

2. 留意事項

耐重塩害仕様を使用した場合でも腐食・発錆に対して、万全ではなくパッケージエアコンの設置やメンテナンスに対し、次の事項に留意願います。

1. 海水飛沫および潮風に過度に直接さらされることを極力回避するような場所へ設置願います。
2. 蓄熱槽ユニット外装パネルに付着した塩分等の雨水による洗浄効果を損なわないように、日除け等は取付けないで下さい。
3. 蓄熱槽ベース内への水の滞留は、著しく腐食作用を促進させるため、ベース内の水抜け性を損なわないように水平に据付け願います。
4. 特に海岸地帯への据付品については、付着した塩分等を除去するために定期的に水洗いを行って下さい。
5. 据付時・メンテナンス時に付いた傷は、補修して下さい。
6. 機器の状態を定期的に点検して下さい。(必要に応じて再防錆処理や、部品交換を実施して下さい)

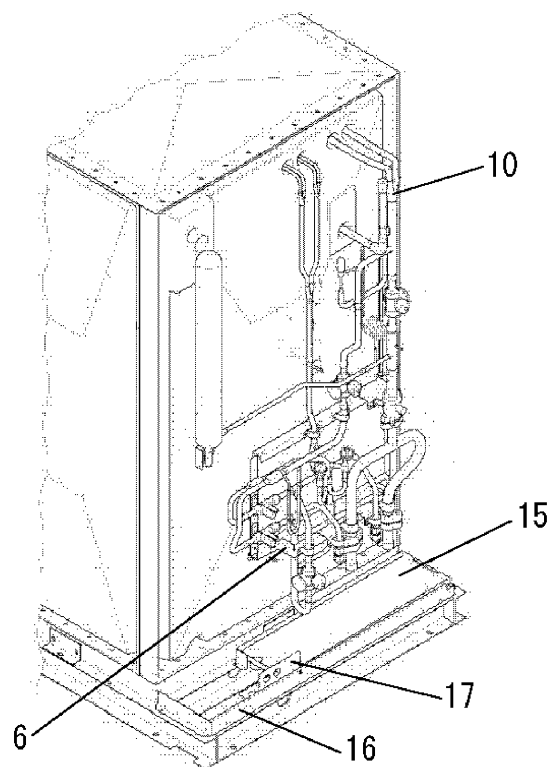
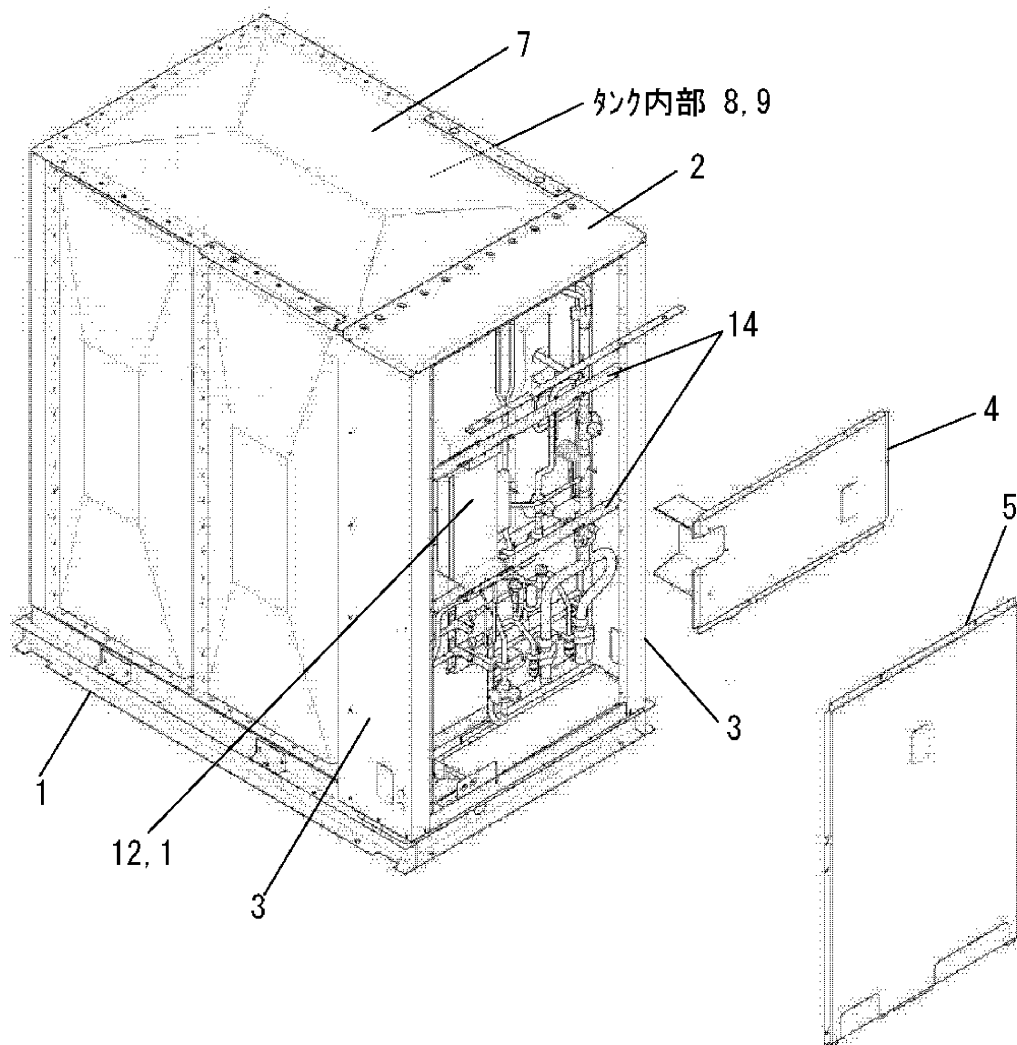
3. 仕様一覧

部品番号	部品名	素材	標準	耐重塩害	表面処理
1	ベース	溝形鋼	○	○	内外面塗装(電着塗装+粉体塗装)
2	天パネル	合金化溶融亜鉛メッキ鋼板	○		外面塗装(粉体塗装)
				○	内外面塗装(粉体塗装)
3	コーナパネル	合金化溶融亜鉛メッキ鋼板	○		外面塗装(薄膜粉体塗装)
				○	内外面塗装(粉体塗装)
4	サービスパネルU	合金化溶融亜鉛メッキ鋼板	○		内外面塗装(薄膜粉体塗装)
				○	内外面塗装(粉体塗装)
5	サービスパネルD	合金化溶融亜鉛メッキ鋼板	○		外面塗装(薄膜粉体塗装)
				○	内外面塗装(粉体塗装)
6	配管固定板	合金化溶融亜鉛メッキ鋼板	○	○	内外面塗装(粉体塗装)
7	タンク	FRP	○	○	—
8	伝熱管	銅管	○	○	素地のまま
9	伝熱管枠	SUS304	○	○	素地のまま
10	配管ロー付部	リンドウロー	○	○	—
11	ネジ	SUS410	○	○	亜鉛-ニッケル合金メッキ+ダクロメイト処理(標準処理済品)
12	端子箱	溶融亜鉛メッキ鋼板	○		素地のまま
		合金化溶融亜鉛メッキ鋼板		○	内外面塗装(粉体塗装)
13	端子箱ふた	溶融亜鉛メッキ鋼板	○		素地のまま
		合金化溶融亜鉛メッキ鋼板		○	内外面塗装(粉体塗装)
14	ハリ1	合金化溶融亜鉛メッキ鋼板	○		内外面塗装(薄膜粉体塗装)
				○	内外面塗装(粉体塗装)
15	ドレンパン	SUS304	○	○	素地のまま
16	パネルササエ	合金化溶融亜鉛メッキ鋼板	○	○	内外面塗装(粉体塗装)
17	電線管固定板	合金化溶融亜鉛メッキ鋼板	○	○	内外面塗装(粉体塗装)

4. 適用基準

「空調機器の耐塩害試験基準(JRA9002)」:JRA(社団法人日本冷凍空調工業会)制定

	WYNBO-2746A	
--	-------------	--



	WYNBO-2746A	
--	-------------	--